

社会福祉法人青野ヶ原福祉会（拠点区分青山荘）

事業報告書

実施した事業の概況

平成 31 年度において拠点区分青山荘で実施した事業の概況は次のとおりです。

青山荘では、特別養護老人ホーム青山荘（特養）、青山荘ショートステイ、小野市デイサービスセンター、青山荘居宅介護支援事業並びに青山荘在宅介護支援事業の 5 事業を実施しました。

◇ 特養青山荘は、100名の入居定員で、当年度は延べ35,444名（稼働率96.8%）の方にご利用いただきました。そのうち、新規の入居者は28名、退居者は26名（看取り18名）でした。

◇ 青山荘ショートステイは営業区域である5市（小野市、加東市、加西市、三木市、西脇市）からご利用いただいております。延べ3,779名（実数245名）の方々にご利用いただきました。今年度のショートステイからの入居は12名でした。なお、令和2年2月に定員を18名から16名に変更しました。

◇ 小野市デイサービスセンターは定員19名で、営業区域（ショートステイと同じ区域）の利用者に日々のデイサービスを提供いたしました。当年度では、延べ3,530名にご利用いただきました。利用者のうち、小野市在住で要支援の方は、介護予防総合事業（閉じこもり予防）を利用されています。

◇ 青山荘居宅介護支援事業は在宅で介護を必要とする高齢者に介護サービスを実施するため各事業所と連携し、高齢者支援を実施しました。当年度では、延べ488名（要支援者含む）の方々の支援を行いました。

◇ 青山荘在宅介護支援センターは、一般の在宅高齢者が自立した生活を継続できるように支援するために、関係機関との情報交換、連絡、調整を行いました。当年度では介護相談を107件行うとともに、高齢者見守り訪問を11件実施しました。

各事業でサービスを提供するにあたっては、法に定められた事項を公正に実施し、当福祉会理念の、個人の人格・人権を尊重し、利用者に青山荘で生活する喜びを、そして職員は働く喜びを実感していただく職場環境を醸成するため、次の主な事項を実施しました。

1. 利用者が青山荘の生活を楽しむ（利用者は生きる喜びを）

(1) 音楽療法の実施（童謡唱歌を楽しむ会の実施）

音楽療法士を月2回招いて実施した

参加者 約40人 実施回数17回

(2) 映画会の実施

月2回定期的に娯楽映画（寅さん、裸の大將、水戸黄門他）をデイホールで上映

参加者 約25人 実施回数10回

(3) 誕生日会の実施

毎月1回、当月誕生者を合同でお祝いし、余興ボランティアを迎えて利用者全員

で祝う会を催した 実施回数12回

(4) 家族と共に過ごす事業（花見会、秋のふれあい祭り）の実施

春は、全家族を招待し、利用者と共に花見会（荒天のため屋内）を実施した

参加者111人

秋のふれあい祭りも、全家族を招待し、利用者と共にゲームや軽食で楽しんだ

参加者98人

(5) 利用者の体操

毎月2回、利用者を対象にデイホールで職員指導による健康体操を実施

参加者 10～15人 実施回数15回

(6) ボランティアによる訪問と交流

訪問団体 9団体63名 参加利用者550人

2. 働きやすい職場をめざして（職員に働く喜びを）

（1）サービスの質を高めるための研修

- ・職員に対する研修は、外部機関が実施する研修への派遣

参加職員68名 研修回数57回

- ・施設内研修

年間24回実施 延497名参加

研修テーマ毎に専門職員による講義、実技で介護に必要な知識、技術の講習を行った。参加できなかった職員全員に資料を配布した。

（2）ケアカンファレンス・サービス担当者会

個々の利用者にサービスのあり方について専門職員で検討会を開き、利用者毎にサービスのあり方について検討・協議し、ケアプランを策定した。策定したケアプランは、利用者の同意を得た上でケア担当スタッフに周知し実践した。

3 公正な人事管理と職場環境の改善

○人事評価の実施

76名の人事評価を実施し、自己啓発と昇格、昇給並びに賞与の基礎的資料として活用した

- 楽しい職場づくり委員会を役員と職員で構成し、職員より提案される苦情や推奨すべき事項を顕在化して職員全体に周知し、働きやすい職場を職員全員で創り出すための活動を行った

- 職員のストレスチェックの実施 75名の参加

4 安心と安全のために

○施設の安全管理

消防設備の点検

- ・自主点検 毎月4回 消防器具の目視点検とメーター等チェック
- ・専門業者による点検 年2回 法令による設備点検を行い、消防署への報告

○消防訓練の実施

夜間消防訓練の実施 年1回

5 利用者の健康管理

○全利用者の毎日の健康管理

全利用者の健康状態を事業毎に把握し、体調の変化がある時は、管理医師、看護職員、介護職員の共働により健やかな生活が営めるよう対処した。又、看取り介護も実施し、特養退所者全ての看取りを青山荘で行い家族から厚い信頼をいただいた。特に入所者の健康管理と処置、毎日のバイタル測定、週2回の管理医師の診断と薬の処方を行う。

○家族への連絡と協力

事故、体調の変化時は看護職員、生活相談員により家族（身元保証人）に説明し、病院受診には付添いを依頼し、協力を得て実施した。

当年度内の入院者 延663名

入院先 北播磨総合医療センター・加東市民病院・西脇病院・小野病院

○職員の健康管理

毎年1回 全職員に生活習慣病予防検診を実施 79名

他に、介護職員の腰痛健診50名、インフルエンザ予防接種89名を行った

6 主要契約

○固定資産の購入

- ・物件名 入居者用ベッド（10台）
- ・契約方法 指名競争契約
- ・契約先 ファーストリネンサービス株式会社
- ・契約額 ￥2,589,180円
- ・契約日 令和元年12月10日

○更新工事

- ・工事名 ナースコール設備更新工事及びハンディナースコール設備更新工事
- ・契約方法 指名競争契約
- ・契約先 西部電気建設株式会社姫路支店
- ・契約額 10,120,000円
- ・契約日 令和2年2月21日